

平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年8月11日

会社名 シダックス株式会社 (JASDAQ・コード番号: 4837)  
(URL <http://www.shidax.co.jp>)  
代表者 役職名 代表取締役社長  
氏名 志太勤一  
問い合わせ先 責任者役職名 取締役 経理財務本部長 兼 IR担当  
氏名 荻野裕 TEL: (03) 5784-8909

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

当社100%子会社であるヴァスフードサービス(株)が平成18年6月12日付で外食事業の営業を譲受け事業を開始した為、当第1四半期より連結子会社となりました。

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日~平成18年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	39,640	0.0	1,711	253.2	1,781	386.9	456	-
18年3月期第1四半期	39,652	7.7	484	12.8	365	21.0	2,157	-
(参考)18年3月期	157,950		6,359		6,022		607	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	1,295	64	-	-
18年3月期第1四半期	6,105	73	-	-
(参考)18年3月期	1,427	33	-	-

(注)パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、企業業績の回復基調が顕著となり、設備投資の拡大や雇用情勢の好転など明るい兆しが現れました。

このような状況のもと、当社グループが属する業界は、競争激化が続いておりますが総じて堅調に推移し、当社グループの事業計画も概ね順調な進捗を果たしました。前連結会計年度は当社グループ戦略の水平垂直統合型グループ構造の完成で「規模の経済」を追求する体制が完成しました。当連結会計年度は米国の高級レストランチェーン(下期より連結)の買収を始めとして、グループ構造を一層進化させ、個々のセグメントが有する事業価値とノウハウを当社グループ全体で共有し、他社では実現し得ない「総合フードサービス企業として事業領域の範囲の経済」を徹底的に追求し、オンリーワン企業を目指してまいります。

エスロジックス事業は、全国物流拠点の拡充に併せ、標準メニューと統一食材の連動が進んだことと、店舗・事業所の要望にきめ細かく対応する体制の整備により、導入率は概ね計画通りに進捗し、収益向上に大きく貢献いたしました。また、消耗品一元物流事業も順調に拡大しております。

コントラクトフードサービス事業は、業態別標準メニューを継続的に開発するシステムが定着し、お客様の満足度向上とサービスレベルの強化を果たし、組織再編による販管費の適正化が進捗しました。公立小中学校についても順調に拡大しております。

メディカルフードサービス事業は、公的医療保険制度の改正が今後の収益性に影響を及ぼす懸念もありますが、作業工程改善プロジェクトを前期より引き続き実施し店舗の運営強化を図り、従業員教育を充実させてまいりました。また、業容拡大を一層図るため営業開発体制の整備を進め、地域密着の体制により新規店の開発強化を行い、営業基盤が拡大しております。

レストランカラオケ事業は、競争激化のなか、新しいお客様とリピーターのお客様のご来店を促すため、徹底した従業員教育でお客様の満足度を向上し、新会員サービスや全店の約1/3のカラオケ機器の最新型への入替えを実施することで、万全の集客対策を図りました。なお、この機器入替に伴う損益で利益が大幅に改善しております。

コンビニエンス中食事業は、既存店の収益性向上を図るとともに、新規店の開発に注力した結果、その成果が順調に現れております。

以上の結果、当第1四半期の連結売上高は概ね計画通りに推移したことで39,640百万円（前年同四半期比0.0%減）となりました。一方、エスロジックス事業の食材差益の貢献、各セグメントにおける原価・経費の管理強化、レストランカラオケ事業におけるカラオケ機器入替に伴う原価改善873百万円の発生などにより営業利益1,711百万円（前年同四半期比253.2%増）及び経常利益1,781百万円（前年同四半期比386.9%増）となりました。固定資産の減損損失を2,201百万円特別損失に計上したことなどにより四半期純損失456百万円となりましたが、前年同四半期に対して利益はいずれも大幅に増加いたしました。

## (2) 財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	89,347	28,577	31.6	80,024 89
18年3月期第1四半期	91,719	26,471	28.9	75,114 23
(参考)18年3月期	85,131	29,345	34.5	82,912 39

(注)平成18年3月期第1四半期及び平成18年3月期の数値につきましては、従来の「株主資本」を「純資産」の欄に、「株主資本比率」を「自己資本比率」の欄に、「1株当たり株主資本」を「1株当たり純資産」の欄に記載しております。

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	1,596	8,336	1,286	13,749
18年3月期第1四半期	1,314	571	649	13,738
(参考)18年3月期	8,637	5,033	6,970	19,203

### [財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

#### 財政状態の変動状況

当第1四半期における総資産は89,347百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,216百万円増加いたしました。これは、資産の部では、有形固定資産が1,580百万円減少及び関係会社株式が7,479百万円増加によります。負債合計は5,358百万円増加いたしました。これは主に長期借入金1,621百万円増加及び未払金が1,008百万円増加によります。この結果、自己資本比率は31.6%となりました。

#### キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は13,749百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,454百万円減少いたしました。

当第1四半期におけるキャッシュ・フローの状況は以下の通りであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、1,596百万円の資金増加となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失に減損損失を除いて計算される1,744百万円、仕入債務及び未払金の増加が1,395百万円、法人税等の支払額が1,215百万円などによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、8,336百万円の資金減少となりました。これは主に、営業譲受けによる支出500百万円、子会社株式取得による支出7,416百万円などによるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、1,286百万円の資金増加となりました。これは主に、長期借入れによる収入4,640百万円及び長期借入金の返済による支出が2,787百万円などによるものであります。

[参考]

平成 19 年 3 月期の連結業績予想（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	80,000	2,600	500
通 期	171,000	6,200	700

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 1,689 円 08 銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成 19 年 3 月期の業績予想に関しましては、業績は概ね順調に推移しており、現時点での変更はございません。

## 〔添付資料〕

## 1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
1. 現金及び預金	13,999	13,989	10		19,454
2. 受取手形及び売掛金	9,871	9,722	148		9,130
3. たな卸資産	1,400	1,352	48		1,378
4. その他	5,655	4,429	1,226		3,229
貸倒引当金	66	65	1		63
流動資産合計	30,861	29,427	1,433	4.9	33,129
固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	25,276	34,429	9,152		26,860
(2) その他	3,380	3,737	356		3,377
有形固定資産合計	28,657	38,166	9,509	24.9	30,237
2. 無形固定資産	1,136	1,681	544	32.4	1,010
3. 投資その他の資産					
(1) 関係会社株式	7,479	-	7,479		-
(2) 敷金及び保証金	11,767	11,656	110		11,501
(3) その他	11,714	13,170	1,456		11,533
貸倒引当金	2,268	2,383	115		2,280
投資その他の資産合計	28,692	22,443	6,249	27.8	20,753
固定資産合計	58,486	62,291	3,804	6.1	52,001
資産合計	89,347	91,719	2,371	2.6	85,131

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	9,743	9,689	53		9,255
2. 短期借入金	1,344	2,360	1,015		1,344
3. 一年内返済予定の長期 借入金	12,124	11,614	510		11,533
4. 一年内償還予定の社債	75	-	75		75
5. 未払金	4,119	5,022	902		3,111
6. 未払法人税等	594	174	419		990
7. 賞与引当金	2,591	2,539	51		1,669
8. その他	6,452	5,977	475		5,679
流動負債合計	37,046	37,379	332	0.9	33,660
固定負債					
1. 社債	387	-	387		425
2. 長期借入金	19,782	23,895	4,112		18,161
3. 役員退職慰労引当金	516	508	8		508
4. 連結調整勘定	1,564	2,148	584		1,568
5. その他	1,472	1,094	377		1,088
固定負債合計	23,724	27,646	3,922	14.2	21,752
負債合計	60,770	65,025	4,255	6.5	55,412
(少数株主持分)					
少数株主持分	-	221	-	-	373
(資本の部)					
資本金	-	8,930	-		8,930
資本剰余金	-	8,098	-		8,112
利益剰余金	-	9,689	-		12,454
その他有価証券評価差額金	-	127	-		195
自己株式	-	374	-		347
資本合計	-	26,471	-	-	29,345
負債、少数株主持分及び資本 合計	-	91,719	-	-	85,131

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(純資産の部)					
株主資本					
1. 資本金	8,930	-	-		-
2. 資本剰余金	8,112	-	-		-
3. 利益剰余金	11,362	-	-		-
4. 自己株式	347	-	-		-
株主資本合計	28,057	-	-	-	-
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	165	-	-		-
評価・換算差額等合計	165	-	-	-	-
少数株主持分	354	-	-	-	-
純資産合計	28,577	-	-	-	-
負債純資産合計	89,347	-	-	-	-

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期)	増 減		(参考) 平成 18 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	39,640	39,652	12	0.0	157,950
売上原価	34,351	35,510	1,159	3.3	137,103
売上総利益	5,289	4,142	1,147	27.7	20,847
販売費及び一般管理費	3,577	3,657	80	2.2	14,487
営業利益	1,711	484	1,227	253.2	6,359
営業外収益	225	90	134	148.9	417
営業外費用	155	209	53	25.8	755
経常利益	1,781	365	1,415	386.9	6,022
特別利益	38	-	38	-	250
特別損失	2,284	3,232	947	29.3	2,988
税金等調整前当期純利益 又は四半期純損失( )	464	2,866	2,401	83.8	3,283
法人税、住民税及び事業税	448	322	125	38.9	1,873
法人税等調整額	438	980	542	55.3	815
少数株主損失	18	51	33	64.7	13
当期純利益又は四半期純 損失( )	456	2,157	1,700	78.8	607

### 3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期)	(参考) 平成 18 年 3 月期
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前当期純利益又は四半期純 損失( )	464	2,866	3,283
2 減価償却費	746	970	3,779
3 減損損失	2,201	3,061	2,637
4 連結調整勘定償却額	3	3	15
5 賞与引当金の増加(減少)額	894	867	3
6 役員退職慰労引当金の増加額	8	8	8
7 貸倒引当金の増加(減少)額	9	7	108
8 受取利息及び配当金	5	6	22
9 支払利息	142	144	577
10 投資有価証券売却益	6	-	49
11 関係会社株式評価損	19	-	-
12 投資有価証券評価損	63	-	15
13 為替差損(差益)	-	0	0
14 固定資産売却益	176	-	-
15 固定資産除却損	-	21	100
16 保証金流動化に伴う売却損	-	149	149
17 売上債権の減少(増加)額	665	452	145
18 たな卸資産の増加額	17	43	70
19 未収入金の減少(増加)額	1,446	30	442
20 仕入債務の増加(減少)額	446	345	72
21 未払消費税の増加(減少)額	146	177	448
22 未払金の増加(減少)額	948	518	189
23 役員賞与の支払額	106	104	104
24 その他	524	384	476
小計	2,948	3,209	11,430
25 利息及び配当金の受取	3	2	22
26 利息の支払額	140	162	570
27 法人税等の支払額	1,215	1,735	2,245
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,596	1,314	8,637



(単位：百万円)

	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期)	(参考) 平成 18 年 3 月期
区 分	金 額	金 額	金 額
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 定期預金の預入による支出	154	154	654
2 定期預金の払戻による収入	154	154	354
3 有形固定資産の取得による支出	270	237	1,827
4 有形固定資産の売却による収入	201	-	6,303
5 無形固定資産の取得による支出	179	44	195
6 投資有価証券の取得による支出	0	0	26
7 投資有価証券の売却による収入	30	1	5
8 子会社株式の取得による支出	7,416	-	-
9 営業譲受けによる支出	500	-	-
10 営業譲受けによる収入	75	-	-
11 貸付による支出	31	11	97
12 貸付金の回収による収入	44	30	292
13 敷金、保証金、建設協力金等の契約による支出	306	330	459
14 敷金、保証金、建設協力金等の契約解除による収入	18	31	197
15 敷金、保証金、建設協力金等の売却による収入	-	1,127	1,127
16 その他	1	5	13
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,336	571	5,033
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入れによる収入	-	1,000	2,000
2 短期借入金の返済による支出	-	685	2,700
3 割賦の返済による支出	-	145	313
4 長期借入れによる収入	4,640	2,900	6,200
5 長期借入金の返済による支出	2,787	3,003	12,117
6 社債発行による収入	-	-	490
7 社債償還による支出	37	-	-
8 配当金の支払額	529	532	532
9 自己株式取得による支出	0	183	184
10 自己株式売却による収入	-	-	188
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,286	649	6,970
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	0	0
現金及び現金同等物の増加(減少)額	5,454	1,235	6,700
現金及び現金同等物の期首残高	19,203	12,503	12,503
現金及び現金同等物の期末残高	13,749	13,738	19,203

#### 4. セグメント情報

##### 〔事業の種類別セグメント情報〕

当四半期(自平成 18 年 4 月 1 日 至平成 18 年 6 月 30 日)

(単位: 百万円)

	エスジー 事業	コトクワ サービス 事業	メディカル サービス 事業	レストラン カフェ事業	コンビニ 中食事業	その他の 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,593	10,715	9,905	14,041	3,144	239	39,640	-	39,640
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	12,053	8	4	0	-	198	12,265	(12,265)	-
計	13,647	10,723	9,910	14,042	3,144	438	51,906	(12,265)	39,640
営業費用	12,753	10,217	10,088	12,378	3,179	582	49,199	(11,270)	37,929
営業利益又は 営業損失( )	894	506	178	1,663	34	144	2,707	(995)	1,711

前年同四半期(自平成 17 年 4 月 1 日 至平成 17 年 6 月 30 日)

(単位: 百万円)

	エスジー 事業	コトクワ サービス 事業	メディカル サービス 事業	レストラン カフェ事業	コンビニ 中食事業	その他の 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,652	10,460	9,706	14,639	2,975	218	39,652	-	39,652
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	9,979	15	-	0	-	176	10,171	(10,171)	-
計	11,631	10,476	9,706	14,639	2,975	394	49,824	(10,171)	39,652
営業費用	11,002	9,799	9,835	13,961	3,059	522	48,180	(9,011)	39,168
営業利益又は 営業損失( )	629	676	129	678	83	127	1,644	(1,159)	484